

「不登校35万人過去最多」 2006年の教育基本法「改定」がある

「不登校35万人過去最多」の報道が11月、ありました。

その背後には、一人ひとりの子どもと保護者がいて、苦悩があります。

不登校には、「勉強が遅れる」、「進学や就職に不利になる」などのイメージが付きまとい

ます。子どもが生まれて10年前後で苦悩を負わせ

る社会や学校は、いったい何なのでしょう。

「競争」と「管理」から解き放すこと

2006年に、第一次安倍政権による「教育基本法「改定」がありました。

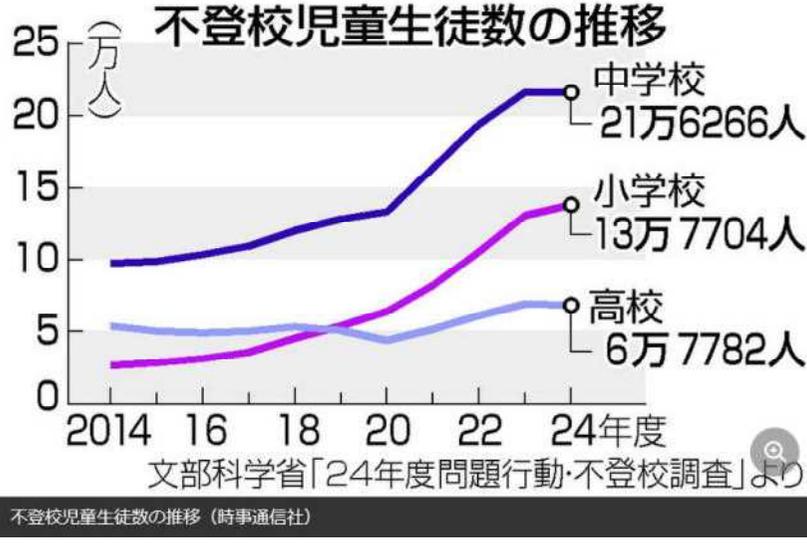
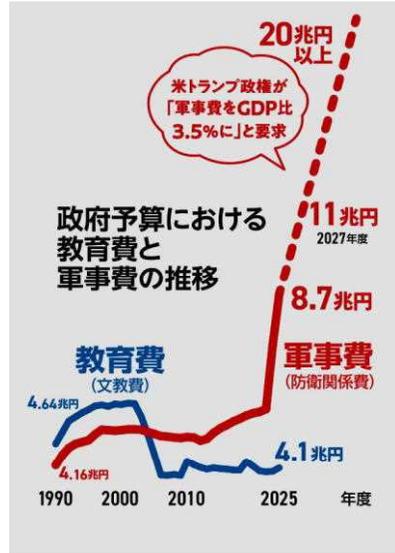
その第1条に、「国家及び社会の形成者として必要な資質を備え」とあり、

第6条2項に、「学校生活を営む上で必要な規律を重んずる」と、新たに書き込まれました。

それ以降、「全国学力テスト」が実施され子ども達が競争にさらされ、「学校スタンダード」と称して管理強化が進みました。

どうすればいいのか。まずは、子どもに対するプレッシャーを軽減し、管理と競争から解き放すこと。

国の予算を、軍事費よりも教育に回すことです。



		年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	増減
小学校	鶴岡市	不登校児童数	16	26	30	38	51	75	91	16
		1,000人あたり	2.6	4.4	5.2	6.8	9.2	13.9	17.9	4.0
	山形県	不登校児童数	249	278	344	428	685	785	849	64
		1,000人あたり	4.7	5.3	6.7	8.6	14.0	16.5	18.3	1.8
全国	不登校児童数	44,841	53,350	63,350	81,498	105,112	130,370	137,704	7,334	
	1,000人あたり	7.0	8.3	10.0	13.0	17.0	21.4	23.0	1.6	
中学校	鶴岡市	不登校児童数	76	97	98	119	140	166	170	4
		1,000人あたり	23.6	30.2	30.8	38.0	46.5	56.2	59.6	3.4
	山形県	不登校生徒数	861	875	882	1,126	1,388	1,554	1,494	-60
		1,000人あたり	30.1	31.2	31.9	41.1	51.9	59.3	58.3	-1.0
全国	不登校生徒数	119,687	127,922	132,777	163,442	193,936	216,112	216,266	154	
	1,000人あたり	36.5	39.4	40.9	50.0	59.8	67.1	67.9	0.8	

新旧教育基本法の比較

改正後(平成18年)	改正前(昭和22年)
(教育の目的) 第一条 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。	第一条(教育の目的) 教育は、人格の完成を目指し、平和的な国家及び社会の形成者として、 <u>真理と正義を愛し、個人の価値をたっ</u> とび、 <u>勤労と責任を重んじ、自主的精神に</u> 充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

ふるさと賛歌

鈴木重雄(八色木)

日向富編・歌集「のうぜんかずら」⑳

例会以外に詠まれた短歌

二周忌を詣でる我の傍の手を合はす孫に
涙さそはる 石川兵一郎
つが 恙なく孫を育てることのみが亡き息子への
せめてもの手向け 同人
若きらと我を忘れてすべりたる二十年振りにはくスキーなり 石川錬太郎
吸ひ込まるる如碧き空なりき久の陽を浴び雪落しせり 同人
氷雨降る村を歩めば会う人の無く我ひとり残れる如し 同人
魚屋の流しの声に母立てり吹雪続きの四日目の午後 太田辰吉
トラクター休みて友と花見する盃持つ手に油沁みある 同人
唐黍をあさる鴉に術もなく案山子に交じり我も立ちある 同人
炎天に玉菜を植うる明け方の雨の音聞き寝返りを打つ 同人

初雪 初雪(しよせつ) 城貞(藤の花)

初雪如花何動人
不勝天上北風嘖
玉塵捲地難知路
珠樹銀峰尽斬新

初雪(しよせつ) 花(はな)の如(ごと)し 何(なん)ぞ人(ひと)を動(うご)かすや
勝(た)え不(ず) 天上(てんじょう) 北風(ほくふう) 嘖(いか)る
玉塵(ぎよくじん) 地(ち)を捲(ま)いて路(みち)を知(し)り難(がた)し
珠樹(しゆじゆ) 銀峰(ぎんほう) 尽(ことごと)く斬新(ざんしん)なり

初雪は、美しく花のようで私の心を、揺り動かさずにはいられない。なんとも悔しいのは、空いっぱい北風がつよく吹いたこと。降っている雪を風が大地を捲き上げて、道がうずもれてわからなくなつた。

しかし、それでも初雪がつもつた木、雪で被われた山はすべて新鮮で美しいのだ。



(画・加藤貞雄)

初雪はじめて降つた雪。
勝たえる。こらえる。
もちこたえる。
天上そら。天空。
嘖いかる。おこる。
玉塵降っている雪。
珠樹雪のつもつた木。
銀峰雪の降つた高い山。
斬新めだつて新しい。

憲法九条の碑 建立記念式典

山形・鶴岡

山形県鶴岡市のつるお



か・たがわ九条の会はこのほど、同市の「鶴岡協同の家こびあ」敷地内で、54人が参加して「憲法九条の碑」建立記念式典を開きました。

同会の結成20周年記念事業として約600人から募金が集まり、同地に建立しました。(写真)

「しんぶん赤旗」12月9日付に掲載されました

東栄小獅子踊りものがたり⑧ 試行錯誤の獅子頭④

元東栄小教諭・吉野文夫



好きな山歩きとスキーもできるだけやめ、装飾を全面的に家内に手伝ってもらうことで、3月上旬の獅子踊り引き継ぎ会に間に合わせた。制作に集中しました。いろいろな問題行動を起こす事が増え、その対応と相談で帰宅も遅くなりました。糊を使用した乾燥のため、10月から夜更けまでストープを活用しました。一つ二つと完成させていく中にいろいろな工夫が生まれ、出来ばえも良くなっ

てきました。獅子頭が増えるにつけ、部屋が壮観となりました。試行錯誤の末、不満の点もあるが、なんとか期日まで予定の数を作り上げることが出来ました。新たな創作活動の産みの苦しみとはこのような事かもしれせん。無理がたたり、卒業祝賀会では好きな酒もうけつけない体になっていました。やり始めた責任を、夫婦二人で子どもたちにプレゼントできた事に安堵しています。(つづく)



医者に行くのは権利

SNSなどの書き込みには、ウソの情報が多いので気をつけようとは連日耳にしますが、テレビのあのコマーシャルはなんだなだおだや。あれこそウソに近いヘンなものでしょ。

それは、日に何度も流した「12月2日で今の健康保険証が使えなくなる」ですよ。その中で、「だからマイナンバーカードを持ちましょう」もだ。どっちもヘンなんだ。

そんなものに高い金使つて国民を脅したんだ。俺も最初エーと思つたから、全国のマイナンバーカードを持つていない人はどれほどの数の人が驚いた事か。

日本は、国民皆保険になつていて、誰でもどこでもお医者さんにかかれるんだ。保険料を一時的に未納がある人でも、健康維持は国

民の権利だし、国にはその責任があるんだ。だから、12月3日からでも医者にかかれるように「資格確認証」を配つたんだろうが。俺のは来年の8月31日まで有効となつていたが。勿論、医者にかかる権利とマイナンバー制とは無関係だから、9月1日からも医者にかかれる「資格証」は来ることになるんだな。

そもそもマイナンバーカードは、持つも持たないも自由と言つたのは国だよ。政府が大金を使つてニンジンをぶら下げ勧誘したのに、思うように進まなかつたんだ。それは、国は必要でも、国民は必要を感じないからなんですよ。ましてや、カードを持ったからといって健康保険と結びつける責任もないんだから。しかし、カードと保険証結びつけて医療費10割払つた報道は幾つもあった。(石川)